

## ウイスキーの飲み方

オンザロックが有名なウイスキーですが、実は様々な飲み方があります。同じ銘柄でも飲み方を変えると香りの感じ方が変わったり。気分に応じて好きな飲み方を選びましょう。

### ストレート

ウイスキーの特徴を最もダイレクトに味わえる飲み方。度数が高いのでチェイサー(お水)と交互に飲んで、舌を休めながら楽しみましょう。下に補足もあるので参考にしてください。

### トワイスアップ

ウイスキーと常温の水を **1:1** で割ったもの。ウイスキーの香りを知るうえで効果的な飲み方。

### オンザロック

大きな氷をいれたグラスにストレートのウイスキーを注いだもの。時間とともに氷が溶けて飲みやすくなります。

### ハーフロック

大きな氷をいれたグラスにトワイスアップにしたウイスキーを注いだもの。

### 水割り

トワイスアップよりも多めの水と氷と共にグラスに注いだもの。実は日本独自の飲み方。

### ハイボール

ウイスキーを氷と炭酸水で割ったもの。ソーダの爽快感と共に弾ける香りを楽しめます。

※10ml オーダーの場合、基本的にストレートで提供します。他の飲み方をご希望される場合はご指定ください。

### ストレートの飲み方補足

ウイスキーはアルコール度数の高いお酒。ビールなどと同じ感覚でゴクゴク飲むとノドが焼け付き、香りも十分に楽しむことができません。下記の手順を参考に楽しんでみてください。

- ① グラスに鼻を近づけ、香りを嗅いでみる。近づけすぎるとアルコールのキツさがある場合もあるので、まずは遠くからゆっくりと。香りはウイスキーの最大の魅力。口に含む前にじっくり楽しみましょう。
- ② 飲んでみる。ただし、ほんの少しだけ。少量でも十分に味いは堪能できます。すぐに飲み込まず、舌や口全体にウイスキーを染み込ませるようにして味わったあと、ゆっくりと飲み込んで。
- ③ 口を閉じたまま、鼻呼吸し、余韻を楽しむ。鼻先やノドの奥から様々な香りが立ち上って、それが段々に変化していきます。目を閉じて視覚情報を断ち、湧き上がる情景を想像するのも楽しいです。
- ④ チェイサー(お水)を飲む。度数の強い酒を飲み、口の中は少なからずピリピリしているはず。チェイサーを飲むことで刺激を和らげてリセットし、再び香りを楽しむことができます。
- ⑤ ②～④を繰り返して飲みきった後、**3分**ほど経ったらグラスに鼻を近づけて再度香りを嗅いでみる。アルコールが飛んで刺激が無くなり、隠れていた香り成分が分かりやすくなります。香水のような凝縮した花の香りだったり、南国フルーツだったり、濃い煙だったり。店主的にはこの残り香こそ、ウイスキーの最大の楽しみだと思っています。

オンザロックが有名な飲み方ですが、ぜひ一度、ストレートもお試しあれ。

## ウイスキーの 10mL 売りについて

酒は弱いがウイスキー好きの店主にとって常に悩みの種だったのが『基本 1 人前 30mL』という量の多さ。飲みきれないし、値段は高いしで悔しい思いをしてきました。

そこで、同じ思いをしている方のためにも当店では 10mL という少量から提供いたします。量が少ない分、価格もお手頃。ぜひ、色んな銘柄の飲み比べをお楽しみください。

## スコッチの産地別特徴

スコッチ(スコットランド産のウイスキー)は作られる地域によって味わいや香りの特徴が異なります。各産地の特徴を知っていると、ウイスキーを選ぶうえでとても参考になります。

※たまーに例外的なボトルもありますが、一言解説に記載しておきますので、ご安心を。

### アイラ

潮気や煙たさ、正露丸を思わせるような匂いなど強烈なクセを持つ銘柄が多い。最初は飲みにくさを感じるが、一回慣れると病みつきになり、他では満足できなくなるほどの魅力がある。

### スペイサイド

花や果物を思わせるフローラルな香りが特徴で、万人受けするバランスの良さが魅力。ウイスキー飲み始めの方にオススメの地域かも。

### ハイランド

スペイサイドと同じく華やかな香りをベースにしつつ、海の潮気をまとったものや、華やかで甘い香りをさらに強めたものなど、各銘柄の個性が光る。個人的には一番飲み比べしがいのある地域。

### アイランズ

スコットランド本島周辺の小島で作られる銘柄。島ごとの特徴が出るので一概にはまとめられないが、それぞれははっきりとしたキャラが立っているので飲んで楽しい発見がある。

### ブレンデッド

実は地域名ではなく、製法の名前。詳しく説明すると長くなってしまうので一言で表すと『複数の銘柄を混ぜ合わせて新たな銘柄としたもの』。スペイサイドと同じく、万人受けするバランス系が多いが、比較的低価格のものが多いので試しやすい。

### ジャパニーズ

特に決まった傾向はないが、いずれも突出したクセがなく、繊細で飲みやすい。かといって無個性にならず、飲み比べて楽しい特徴も兼ね備えている。近年、世界的に人気が高まっており、日本国内においても入手困難なボトルが多い。

ウイスキーの魅力を十分に味わうには前提となる知識が多いので、簡潔にはありますが上記させて頂きました。

そして、お待たせしました。次ページからメニュー本編です。ごゆっくりお楽しみください。

## メニューの見方

(ボトル名)

10ml 価格/20ml 価格/30ml 価格

香り、味わいの特徴など。

ボトル名の先頭に『★』があるものは初心者の方に特にオススメです。

ボトル名の先頭に『☆』があるものは店主オススメです。

## 特選セット

★店主のきっかけ追体験セット

800yen

ラフロイグ 10年/グレンモーレンジ 10年/ジョニーウォーカー ブラックラベル (各 10ml)

店主がウイスキーにハマったきっかけとなる 3 種をセレクト。クセのラフロイグ、甘さのグレンモーレンジ、バランスのジョニーウォーカー。それぞれはっきりとした個性の違いがあり、スコッチの奥深さを垣間見ることができます。

熟成年数体感セット

900yen

ジョニーウォーカー レッドラベル/ブラックラベル/プラチナムラベル (各 10ml)

ブラックは 12 年熟成、プラチナムは 18 年熟成。『熟成年数が長くなると値段は上がるけど、本当に味も違うの?』というのはウイスキーを飲み始めると浮かぶ疑問。この飲み比べなら、その違いを実感頂けます。どれもアルコール度数は 40%ですが、まろやかさが段違い。年数の成せる変化を体感してください。

アイラ南岸 3 兄弟セット

950yen

ラフロイグ 10年/アードベッグ 10年/ラガヴェーリン 16年 (各 10ml)

スコッチ好きの聖地アイラ島。淡路島程度の小さな島の南岸には世界的に人気の蒸留所が 3 軒並んで建っています。いずれ劣らぬクセの強さ、その中で異なる個性の違いをお楽しみください。

## Islay (アイラ)

ラフロイグ 10年

300yen/600yen/850yen

クセの強いウイスキーの代名詞。滑らかでオイリーなコクと爽快なピート。

ラフロイグ ロア

700yen/1350yen/1950yen

『10年』のピート感を残しつつも、甘さとコクも兼ね備えた満足感の高い味わい。

アードベッグ 10年

300yen/600yen/850yen

ラフロイグと双璧を成すクセの強さ。スモーク感とクリーミーな舌触り。

☆アードベッグ ウーガダール

600yen/1150yen/1700yen

54%という高アルコールだからできる、爆発する甘さと軽いスモーク。うまし。

ボウモア 12年

280yen/560yen/800yen

何回飲んでも安心できる程良いピート香。アイラの入門としてオススメ。

ボウモア スモールバッチ

280yen/560yen/800yen

『12年』に似つつも、際立つ爽やかさ。こちらもアイラ入門者用にぴったり。

ラガヴェーリン 16年

400yen/800yen/1100yen

スモーク感と甘さ、華やかな香りのバランスが秀逸。

## Made in hands

### Speyside(スペイサイド)

- ★ザ・グレンリベット 12年 280yen/560yen/800yen  
軽い木の香りと花やフルーツのとろりとした甘さのバランスが良い。
- ★マッカラン 12年 450yen/900yen/1250yen  
まろやか&上品で華やかな香りとクセの無さ。世界中で『王道』と呼ばれる逸品。
- マッカラン 12年ファインオーク 400yen/800yen/1100yen  
マッカラン 12年をベースにバニラの香りが加わり、軽やかさが感じられる。

### Highland(ハイランド)

- ☆グレンモーレンジ 10年 280yen/560yen/800yen  
甘く南国フルーツ系ボトルの代表。飲み終わった後のグラスの残り香はまるで香水。
- グレンモーレンジ ネクタードール 550yen/1050yen/1550yen  
甘口白ワイン樽で熟成されたことにより、レモンタルトのような爽やかさを伴う。
- ☆オールドブルトニー 12年 300yen/600yen/850yen  
甘さと潮っぽさ、オイリーな舌触りが絶妙に絡み合う絶品。

### Islands(アイランズ)

- タリスカー 10年 280yen/560yen/800yen  
潮を感じるウイスキーの代表。胡椒のような刺激の中にフルーティーな甘味も。
- タリスカー ストーム 300yen/600yen/850yen  
『10年』の特徴をさらに際立たせた、まさに嵐を体感できる味わい。
- ハイランドパーク 12年 280yen/560yen/800yen  
濃厚な舌触りと甘さをベースに、穏やかなスモーク感と渋みが広がる。
- ハイランドパーク ヴァルキリー 600yen/1150yen/1700yen  
複雑な香りと甘さを持ちながら、飲みやすい。バランス系の好きな方におすすめ。

### Blended(ブレンデッド)

- ジョニーウォーカー レッドラベル 200yen/400yen/600yen  
販売数世界 No.1 とも言われる定番スコッチ。バランスが良く、飲みやすい。
- ★ジョニーウォーカー ブラックラベル 250yen/500yen/700yen  
レッドの上位品。飲みやすさに加えて熟成による芳醇さが加わり満足感アップ。
- ジョニーウォーカー ダブルブラック 250yen/500yen/700yen  
スモーキーな風味が加わったブラック。ハイボールにしてもおいしい。
- ジョニーウォーカー プラチナムラベル 500yen/1000yen/1400yen  
シリーズの上位クラス。バランスの良さはそのままに、芳醇さを体感できる味わい。

### Japanese (ジャパニーズ)

- 山崎 400yen/800yen/1100yen  
やわらかく華やかな香りとなめらかな味わいが人気で世界的に品薄状態の一本。
- イチローズモルト ワインウッドリザーブ 600yen/1150yen/1700yen  
赤ワインの樽で後熟したことにより、甘く芳醇な香りとかすかな渋みを獲得。